

すぎか子ども読書ちゃれんじ 実施要綱

- 1 目的 子どもの読書活動を推進するため、家族が一体となり読書に対するモチベーションを引き上げ、楽しく読書活動に取り組めるよう、よりよい読書環境づくりと継続的な読書活動を支援する。
読書が苦手な児童に、読書をはじめのきっかけを与える。
読書を通じた親子のコミュニケーションを図る。
- 2 実施期間 ○子ども読書の日 [4月23日] ～翌年2月15日
 (年度毎、参加募集は随時)
- 3 参加対象者 ○須坂市内の小学生・須坂支援学校生
- 4 実施窓口 ○市内小学校
 ○市立須坂図書館
 ○児童センター・児童クラブ
 ※ポスター掲示・コメントカード設置・希望者へのポイント押印
- 5 実施方法
 - (1) 参加募集
 ○チラシ等を配布し募集
 - (2) エントリー
 ○希望者は学校から配布されるポイントカードを受取り、裏面のエントリーカード(参加者登録)に必要な事項を記入し、コメントカード(両面刷り)を受取る。(須坂支援学校・各校特別支援学級においては、必要に応じ担任もしくは保護者の代筆も可とする)
 ○第1ステージでは、過去の読書ちゃれんじの記録がある場合記入する。6年生最後の認定時(認定者全員)に6年間の読書ちゃれんじ読書冊数の記録証を贈呈する。
 ※本年度以外のエントリーカードは使用できません。
 - (3) 対象書籍
 ○マンガ・コミックや雑誌、教科書類を除くすべてのジャンル
 ○本は学校・市立須坂図書館・児童センター・児童クラブ・地域公民館・家庭・書店などどこから求めたものでもよい。
 ○全国・長野県課題図書(過去のものを含む)から1冊を必読とする(須坂支援学校・各校特別支援学級についてはこの限りではない)。また、学校の先生やおうちの方など、大人の方から勧められた本を読んでも良いこととする。
 - (4) ポイントの処理
 ○参加者は、本を読んで記入したコメントカードを提出(複数枚まとめて提出も可)。
 *須坂支援学校・各校特別支援学級において、学級単位(集団)で読み聞かせを行った場合はコメントカードの提出は不要とする。家庭での読み聞かせや、図書館等で読み聞かせ会に参加した場合は、可能な範囲で記入(保護者の代筆可)する。ただし、本のタイトルは記入することとする。
 ○学校・図書館等施設では、提出されたコメントカード1枚につき片面であれば1スタンプ、両面であれば2スタンプをポイントカードに押印。(担当者の印で可)
 ○ポイントカードは、カードファイルで児童生徒が自己管理する。
 (自己管理が難しい場合はクラスで管理する等、担任に任せる)
 ○各認定基準に達した児童のポイントカードは学校(その他施設から送付は不可)を通じて事務局に提出。(記録後、学校を通じて次のポイントカードを送付)

※市外の小学校に通う児童の窓口及びポイントカードの提出は市立須坂図書館および文化スポーツ課とし、新しいカードは郵送する。

○期間終了日から翌年度開始日までに書き貯めたコメントカードは次年度の第1ステージのポイントにすることを認める。

(5) コメントカードの記入

○コメントの代わりに星の色塗りのみも認める。(1年生)

○文章で記入することを基本とするが、絵で表すことも認める。

(6) コメントカードの活用

○児童の選書等の参考に活用(学校裁量)

(学校・図書館で本の紹介文として掲示し活用するなど、学校の実情に合わせてお考え下さい)

○個人用コメントカードファイル「読蔵」にファイリングし読書の記録とする。

○須坂支援学校および、特別支援学級の児童生徒については、コメントカードの記入を免除する場合がある(先生の判断に任せる)。

○読書推進運動協議会が定める読書週間(10月27日～11月9日)に併せ、「ぼく・わたしのおすすめ本」コメント(コメント応募用紙は改めて配布)を募集し、選考されたコメントはしおりにしておすすめ本と一緒に市立須坂図書館で紹介する。また、市ホームページで紹介する。市立須坂図書館で紹介後学校を通して贈呈する。

(7) 認定・表彰

○ポイント数に応じて認定をおこなう

○認定基準は読書の冊数に応じて3段階とする。

◆認定基準

対象者	認定基準		
	銅賞	銀賞	金賞
小学1年生	30冊	75冊	150冊
小学2年生	40冊	100冊	200冊
小学3・4年生	30冊	75冊	150冊
小学5・6年生	20冊	50冊	100冊
須坂支援学校生(小学部)	30冊	50冊	100冊
須坂支援学校生(中学部)	30冊	75冊	150冊

※小学1年生はスタートが遅れるため認定冊数を3・4年生と同様とする

※銅賞、銀賞・・・認定は月毎におこない、学校を通して認定証を送付する。

※金賞・・・達成者は親子表彰し、年度末に各学校へ配布する。対象者の表彰は年1回とし、副賞は市内文化施設の1年間フリーパスを贈呈する。

※6年生の認定者には、6年間のすぎか子ども読書ちゃれんじの記録証を贈呈する。

(8) その他

○募集要綱や実施状況を市ホームページ上で広報

○須坂支援学校・各校特別支援学級等において、自分で読書をするのが困難な場合、読み聞かせ1冊を読書1冊と認めることとする。

○小学1年生は、文字の学習が進み自分で読書ができるようになるまで、読み聞かせ1冊を読書1冊と認めることとする。

○学校や市立須坂図書館のおはなし会で、ボランティアの読み聞かせを聞いてコメントを記しても読書と認める。この場合のコメントカードの記入はわかる範囲で良い。